調布教会 教会学校　週報

２０２６年度　みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記　８章１０節ｃ

テーマ　「　神様と仲良くなろう　」

教会学校礼拝プログラム

２０２６年 １１月１５日

前　奏

賛　美　「しゅイエスはまことのぶどうのき」こどもさんびか６０番

お祈り

神さま、今朝も礼拝をおささげ出来ますことを感謝いたします。私たちはあなたによって創造された者たちですが、一人では何ひとつ出来ません。私たちの救い主であるイエス様から命を与えられて日々過ごすことが出来ている事を、いつも心に覚えて御言葉に聞く者とされますように私たちの信仰を守り導いて下さい。

この祈りを私たちの救い主であるイエス様のお名前によってお祈りいたします。　アーメン

聖　書　ヨハネによる福音書１５章１～５節　（新約聖書ｐ１９４）

交読詩編　交読詩編（３）　詩編１９より　p.201

説　教　「どんな時もつながっていたい」

十字架につけられる前夜、弟子たちと別れの祈りをささげるためにゲッセマネへ向かう途中で、イエス様はご自分をぶどうの木、弟子たちをその枝、父なる神様を農夫に喩えて話をされました。ぶどうの枝（弟子及び私たち）はぶどうの木（イエス・キリスト）つながっていなければ、成長し豊かな実を結ぶことも出来ず枯れてしまう。だから、木につながっているようにと繰り返し言われましたが、弟子たちは応えることが出来ませんでした。つながっていることで私たちは生きるための栄養が頂けるのです。その栄養とは、私たちを慰め、励まし、癒して元気を頂けるものです。農夫である神様は枝である私たちが実を結ぶことを願い手入れをして下さるのです。

私たちが生きる中で多くの苦難や恐怖や不安を経験することも多々あると思いますが、私たちはまことのぶどうの木であるイエス様にしっかりとつながって歩めますように。

暗唱聖句　「私はぶどうの木、あなたがたはその枝である」　ヨハネによる福音書１５章５節

黙想タイム

賛　美　「あなたの道を」　２１－５２８

献金と感謝の祈り　24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいだしたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。　アーメン

お知らせ　裏面に記載

賛　美　３６　いまでかけよう

祝　福　八木浩史 牧師

後　奏

教会学校の課題　①「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、

③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
１１月		１２月	
１日	１１月のお誕生日会、召天者記念礼拝	６日	アドベント２、１２月のお誕生日会
８日	クリスマスページェント練習	１３日	**教会学校クリスマス礼拝**
１５日	クリスマスページェント練習	２０日	調布教会クリスマス会（合同礼拝）
２２日	収穫感謝礼拝、ページェント練習、大掃除	２７日	１月の賛美練習、ね羊さんと御心探索
２９日	アドベント１、１２月の賛美練習		

本日のお知らせ

・本日も、クリスマスページェントの練習をします。思い出多い劇を作っていきましょう！
・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。
・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。
・次週のお話も楽しみにしてください。

メモ

＜さんび＞

「しゅイエスはまことのぶどうのき」こどもさんびか６０番を開いてください。

